



校訓 『向学』『友情』『創造』

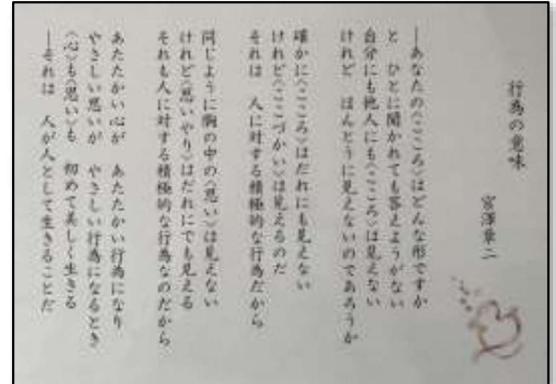
## 古賀北中 学校だより 7月号

令和4年7月20日	No4
古賀市立古賀北中学校	
校長	早川 昌吾
生徒数	557名
1年生	189名
2年生	187名
3年生	181名

## 前期前半終了！ 学校での学びや仲間との協働から「自己の在り方」を見つけることができたでしょうか？ 振り返って今後につなげていく

7月20日(水)をもって「令和4年度前期前半」が終了し、約1ヶ月の夏休みに入ります。北中の生徒のみなさんにとって、新年度のスタートはどうだったでしょうか？ 年度の初めに、**北中で身につけるべき資質・能力を、それぞれ「つながる力」「支える力」「かなえる力」として生徒のみなさんに示しました。**

協働的な学びを通して人と関わること、その中で自分にはどんな役割があるのか探すこと、また、その役割の果たし方は自分らしい（または、自分が好きな）姿なのか、自分と会話して、確認するように振り返ることが大切です。これを繰り返していくほど、「自分らしい生き方」というものが見えてきます。



&lt;1学年廊下の掲示物&gt;

「わかった」や「できた」という結果も大切かもしれません、先述の通り、「学びを通して、自分らしい生き方を探していく」つまり、勉強や様々な取組の過程の中で、「面白さ」や「楽しさ」または「充実感」を自ら発見し、それが**自分の進むべき道程(みちのり)の「道標(みちしるべ)**」になっていくことを忘れないでください。



1年生は、すでに9月初旬に予定されている「職場体験」に向けて取組を始めています。2年生は「修学旅行」、3年生は「高校体験」と北中のキャリア教育における重要な体験学習を控えています。

それぞれの学年における「体験」と「事前・事後の取組」を通して**「自分はこれからどのように仲間と関わり、どのような道程(人生)を歩んでいくのか」ということを考えながら取り組んでいきましょう**。そして、一人ひとりの「自己の在り方」という自己実現への展望が、ぼんやりしたものから、少しずつはっきりしたものへと、育んでいってほしいと想います。

部活生の「熱い夏」は、まだまだ続きます！  
「結果」も大事、でも「がんばった自分」を褒めてあげましょう

先月号で「糟屋区中体連夏季総体」の様子には触れましたが、選手・部員の「熱い夏」はまだまだ続きます。7月21日(木)からは、「筑前地区大会」が始まり、福岡県大会、九州大会、全国大会へ進出することをめざしている人もいます。

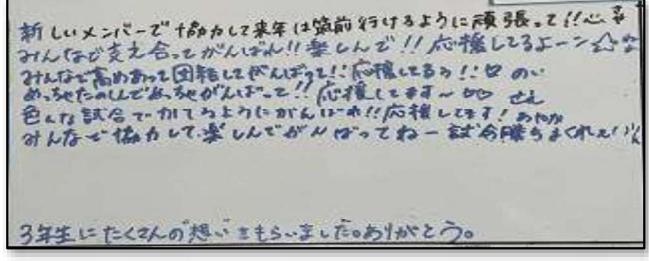


7月2日(土)男子卓球部の応援に行きました。敗者復活戦から筑前地区大会進出をかけて、須恵中学校と対戦しました。シングルスとダブルスを組み合わせての団体戦。どのゲームも接戦を繰りひろげ、見ても興奮しました。最後は力尽き、破れましたが、「精一杯な姿」や「仲間と励まし合う姿」にこちらも爽やかな気持ちにさせてもら

いました。

また、糟屋区大会が終わった週明けに、ふと廊下の「部活動連絡黒板」に目をやると、引退した3年生から後輩に向かってメッセージを見つけました。「楽しんで」「団結して」「応援してる」など、温かな言葉が送られていました。勝ち負けよりも大切な「想いの継承」を見る事ができました。

「応援してる」など、温かな言葉が送られていました。勝ち負けよりも大切な「想いの継承」を見る事ができました。



&lt;部活動連絡黒板に書かれたメッセージ&gt;

## 「戦争と平和」について考えた人権学習を振り返りました



「6. 19福岡大空襲」「6. 23沖縄慰霊の日」の学習をそれぞれ6月17日(金)と6月23日(木)に行いました。戦争によって失われた尊い命の悲劇について私たちは風化させることなく語り継ぎ、二度と戦争を起こしてはならないという決意を確認する日でもあると思います。戦争という最大の人権侵害は、今もなお世界のどこかで続いているという事実に目を向け、「遠い世界のこと」ではなく、「身近な自分事」として考えることが大切だという、感想もありました。

戦争は争っている人は亡くなるかも知れないけど、何の罪もない一般住民を亡くすことをしているので、相手のことを考えて行動することが大切だと思った。

戦争とは敵を殺すだけでなく、自国民の命も犠牲にする恐ろしいものだと改めて思いました。また、戦争の恐ろしさや平和の大切さを語り続けていくことが自分にできることだと考えました。

沖縄戦に激しい地上戦があって昔日本でこんな残酷なことがあったと思うと心が痛くなります。自分たちの心中に人を思いやる気持ち和平を尊重する気持ちを作るべきだと思いました。

戦争についての理解を深め、それを通じて気づいた戦争の恐ろしさから自分たちが戦争を繰り返さないようにできることを考え、その気持ちをつなげていく。

戦争は、お互いの国の主張の「ズレ」が「摩擦」へと、さらには「摩擦」が「争い」へと発展してしまう悲惨なストーリーです。そうならないように「対話」で解決を図ること、互いの主張を尊重しながら「折り合いをつけること」など、今の自分達にもできることは何かを考え、今からでもつけなければならぬ力を、学校の学びから体得してほしいと思います。

## 「合唱コンクール」の取組がスタートしました

先月号でお伝えしたとおり、「合唱コンクール」を実施の方向でスタートしました。7月5日(火)に「合唱コンクール・オリンピック」を生徒会主導で行いました。

令和4年度の合唱コンクールのスローガンは、「想響」と決まりました。

学習文化委員長の廣渡さんからスローガンに込められた想いの説明がありました。

～「想響」とは、クラスみんなの想い合いの心を合唱という形で響かせること。順位は関係なく、当日までの練習をクラスみんなと一緒に頑張ってほしいです。「団結する」こと、それこそが、今年のスローガンである「想響」につながるのではないかでしょうか。思い出に残るような練習を頑張っていきましょう！～

という力強いメッセージが全校生徒に贈られました。

また、音楽科の村木先生からは、

～一生懸命に練習すればするほどその想いはステージ上の姿や雰囲気として表れます。そのひたむきさが聴いている人を感動させるのです。～

という励ましのお話もあり、生徒同士、それに先生達の意気込みを感じさせるオリエンテーションとなりました。10月には感動を共有できることを楽しみにしています。



～お知らせ～  
7月21日より第2期校舎大規模改修（北側管理棟）が本格的に始まります。教育相談にお越しの際、駐車場などでご不自由をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

### 7月・8月の主な予定

- ◇7/21～ 中体連筑前地区大会
- ◇7/25～ 前期教育相談  
7/29
- ◇7/27～ 中体連福岡県大会
- ◇8/1,2 生徒会役員研修
- ◇8/13,14,15 学校閉庁日
- ◇8/21 筑前新人水泳大会
- ☆8/22 前期後半開始
- ◇8/23 生活アンケート
- ◇8/24～ 前期 期末考査  
8/26
- ◇8/29 総合専門委員会

### 9月の主な予定

- ◇9/1,2 1年マナー研修
- ◇9/5～ 1年ドリームステージ  
9/9  
(職業体験)
- ◇9/7,8 3年高校授業体験
- ◇9/8,9 2年マナー研修
- ◇9/9 3年暴力団排除教育講演会
- ◇9/13～ 2年 修学旅行  
9/15
- ◇9/21 糟屋区駅伝大会
- ◇9/22 生活アンケート  
3年英IBAテスト